

# 放送大学公開講演会・出雲市生涯学習講座

## 夏目漱石の世界 —「三四郎」を読む—

島根大学名誉教授  
放送大学島根学習センター客員教授  
**武田 信明 氏**



NHK 朝のドラマ「ばけばけ」が話題となっていますが、実は小泉八雲と夏目漱石は同時代人です。今回は、文豪夏目漱石について分かりやすく紹介いたします。特に彼の代表作のひとつである「三四郎」という小説を中心にします。

「三四郎」は、明治41年に『朝日新聞』に連載された長篇小説です。九州から帝大入学のため上京した小川三四郎が、東京でさまざまな人物と出会い、さまざまな事件に巻き込まれていくという物語です。青春小説でもあり恋愛小説でもある一方で、作品のすべての部分が複雑に関連しあう見事な構成を持ちます。

講演では、「三四郎」を具体的に読むことで、明治という時代の一端を知るとともに、漱石作品の面白さも体験していただくことにしましょう。

**11** 月 **1** 日 (土)

時間: 14:00-15:30

場所: ひかわ図書館 視聴覚室

定員: 50名

入場  
無料

●○● どなたでも参加できます。●○●

申し込み: 出雲市市民活動支援課

TEL0853-21-6528 FAX0853-21-6299

メール [gakushu@city.izumo.shimane.jp](mailto:gakushu@city.izumo.shimane.jp)

放送大学島根学習センター TEL0852-28-5500

\*FAX、メールでお申し込みの方は ①講演会名 ②氏名(ふりがな)  
③住所 ④電話番号 を明記してください。

出雲市電子申請

\* 申込により取得した個人情報については、本件の連絡にのみ使用します。